



固定堰設計計算システム

床止め工の水理計算や必要長および本体部の常時・地震時の安定計算が可能なシステム 価格 ¥172,800- (税+HASP 込)

本商品を別保有 HASP に追加登録する場合、価格¥162,000- (税込) となります。

適用基準

- 土地改良事業計画設計基準
 - ・設計「頭首工」(H20/3)
- (財)国土技術研究センター
 - ・床止めの構造設計手引き (H12/5)
- (社)日本河川協会
 - ・建設省河川砂防技術基準 (H16/1)

構造型式

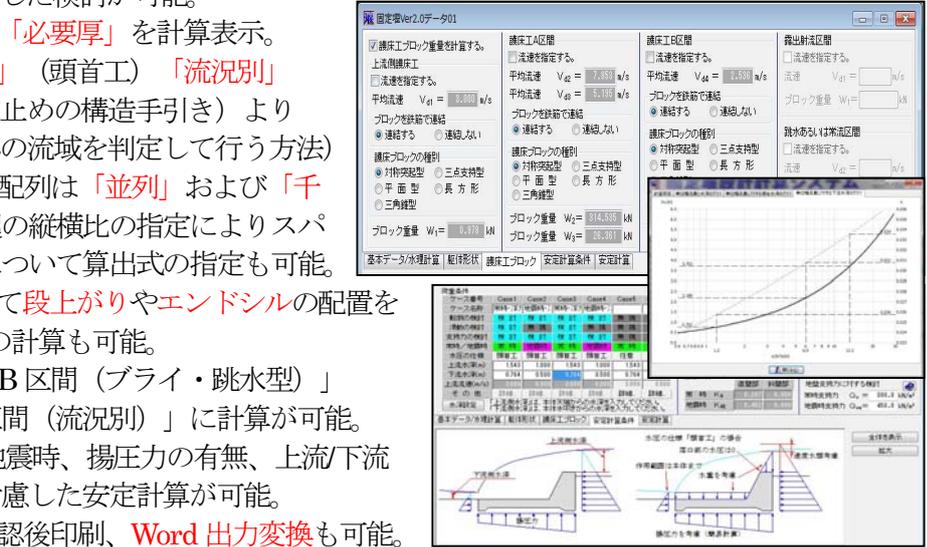
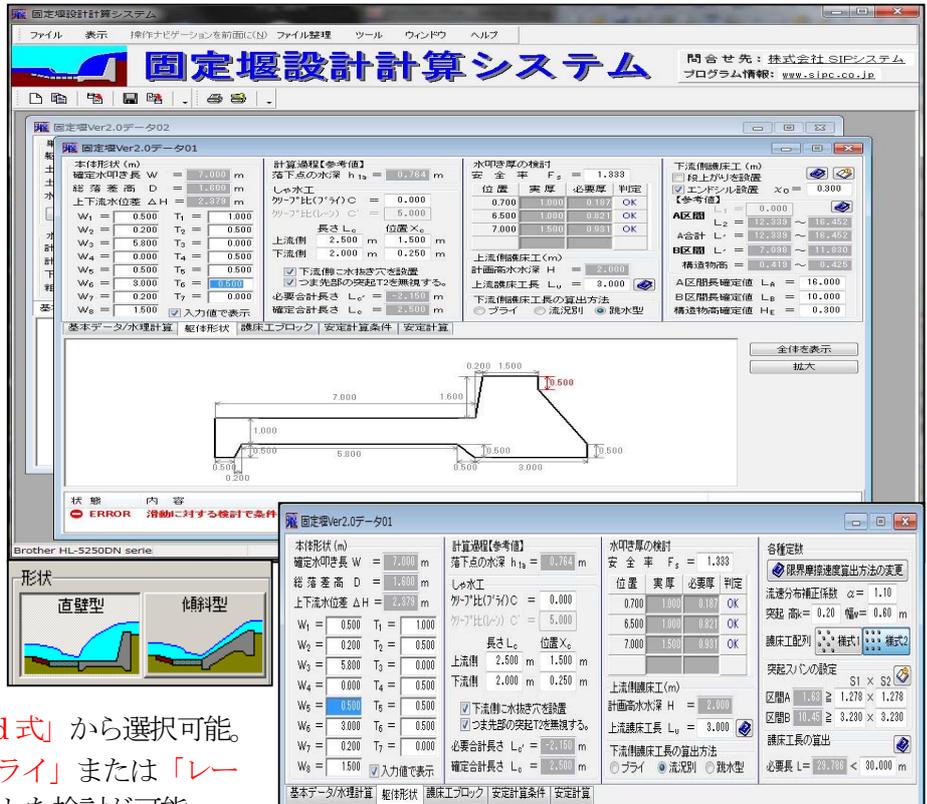
- 直壁型 (落差部直壁タイプ)
- 傾斜型 (落差部傾斜タイプ)

システム概要

本システムは、固定堰の水理計算及び安定計算を行い、指針に準じた護床工長の計算も可能です。

主な機能

- 1.水叩き長の計算は「ブライ式」「Rand式」から選択可能。
- 2.パイピング (しゃ水工長) 検討は「ブライ」または「レーン」の式か、あるいは両方の式を比較した検討が可能。
- 3.水叩き厚さについては、断面変化毎に「必要厚」を計算表示。
- 4.下流側護床工長については、「ブライ」(頭首工)「流況別」(頭首工)「跳水型」(河川砂防・床止めの構造手引き)より選択指定が可能。(流況別とは：流れの流域を判定して行う方法)
- 5.「流況別」の場合、護床工(突起)の配列は「並列」および「千鳥」タイプの指定が可能。また、突起の縦横比の指定によりスパン長を計算、**限界摩擦速度算出方法**について算出式の指定も可能。
- 6.「跳水型」の場合、「A区間」について段上がりやエンドシルの配置を指定した必要長の計算や高さ(He)の計算も可能。
- 7.護床工長のブロック重量計算は、「A.B区間(ブライ・跳水型)」および「露出射流区間・跳水・常流区間(流況別)」に計算が可能。
- 8.設計ケースは、最大6ケース、常時/地震時、揚圧力の有無、上流/下流水深、躯体上面水重の組み合わせ等を考慮した安定計算が可能。
- 9.計算書は、**プレビュー画面**にて内容確認後印刷、**Word出力変換**も可能。



システム環境

- 基本 OS : Windows 7&8 (32bit&64bit) 、 Windows10 (64bit)
- ハード環境 : PentiumIV2.0GHz 以上/画面解像度 1024×768 以上を推奨/HD 容量 500MB 以上
- ドライブ環境 : DVD-ROM ドライブ必須/USB ポート必須 (プロテクト HASP 用)

CONTACT (TEL):06-6125-2232 (FAX):06-6125-2233

お問合せ

ACCESS (URL):http://www.sipc.co.jp (Mail):mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501(大阪事務所)

TEL:06-6125-2232 FAX:06-6125-2233

ご案内

- ・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等ございましたら、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」までお問い合わせ下さい (受付時間 平日 9:00~17:00)
- ・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例、体験版プログラムのダウンロードが可能です。ご利用ください。